



1 下の図2は、図1の立方体の展開図である。次の問いに答えなさい。

図1

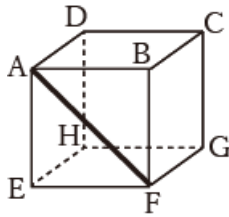
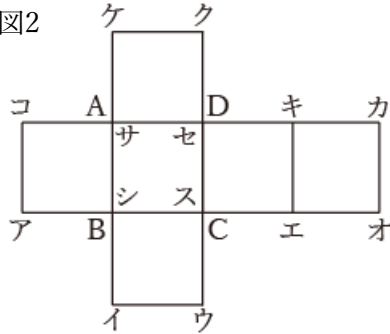


図2



- (1) 図1の頂点A, B, C, Dがそれぞれ図2のサ, シ, ス, セに対応するとき、図2のア～コは図1のA～Hのどの頂点に対応するか答えよ。
- (2) 図1の太線AFを図2に書き込むとすると、どの点とどの点を結びばよいか。ア～セを用いて答えよ（例：オとキ）。

1	(1)ア	イ
	ウ	エ
	オ	カ
	キ	ク
	ケ	コ
(2)		

2 図1～図4について、次の問いに答えなさい。

- (1) 図2は図1の展開図である。図1のようにDとFに糸をつけてピンとはってできる線を図2に書き込むとすると、Dとどの点を結んだ直線になるか。
- (2) 図4は図3の展開図であり、ABは直径である。図3のようにAから母線OBを通過して元のAまで糸をピンとはってできる線を図4に書き込むとすると、Aとどの点を結んだ直線になるか。

図1

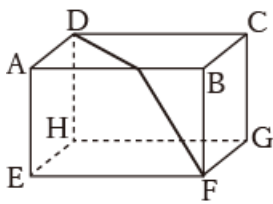


図2

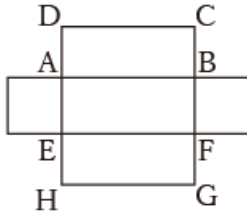


図3

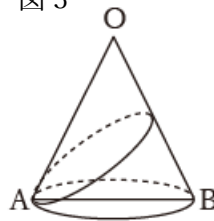
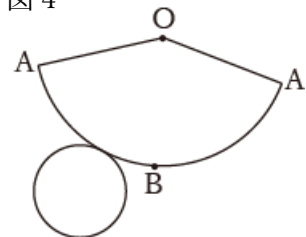
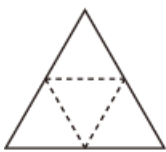


図4

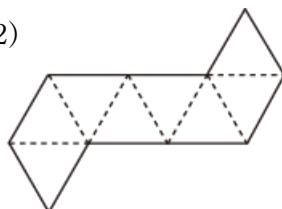


3 下の図はある正多面体の展開図である。組み立てたときにできる正多面体の名前と辺の数を答えよ。

(1)



(2)



3	(1)	
	(2)	



答 え 合 わ せ

(間違えた問題は動画で解き方を確認しよう)

- 1 (1) ア F , イ F , ウ G , エ G , オ F
カ E , キ H , ク H , ケ E , コ E
(2) アとサ
- 2 (1) F (2) A
- 3 (1) 正四面体 , 6本 (2) 正八面体 , 12本

